



Learning Crisis研究会

まなキキ通信

出会いと繋がりに感謝しています号

2023年10月発行

発行：Learning Crisis研究会事務局

お問い合わせ：fosterplan@learningcrisis.net



津田塾・小平・静岡・神田
いろんな場所で
「学び」の輪が
広がった秋。

合計で、家庭学習支援
半年分の支援金を集めることが
できました。
ご協力いただいた皆様に
厚く御礼申し上げます。



「学び」の輪が広がる喜び。

Learning Crisis研究会 広報担当 濱松若葉（えーあい先生という噂も・・・。）

10月は、本当に沢山の場所で、沢山の方たちと繋がることができました。まず、10月15日に静岡市番町市民活動センターで開催された「番町学園祭」。まなキキ・ナッツブレンドを作ってくださっている、キャンパスのメンバーさんや、私たちの活動に賛同して下さった、静岡商業高校の高校生の皆様もブース出展に加わって、コーヒーとナッツを販売して下さいました。「まなキキのコーヒーが美味しいからまた今年も来たんだよ!」「このナッツを買って、子どもたちの授業ができるんだよね」と、静岡の皆様が次々とお声がけして下さいましたこと、本当に有難く思っています。

番町学園祭の翌週となる、10月22日・23日には、まなキキのメンバーが3か所に散らばり、①津田塾大学②大学女性協会③小平市民活動センターあすぴあにて、ブース出展と教材展示、プロジェクトに関する講演会を行いました。

同じ日に3か所もお招き頂き、販売や活動紹介の機会を頂けることは、まなキキにとって初めてのことでした。質の高い製品を作ってくださる皆様がいて、それを自由に販売し、活動紹介までさせて頂ける場をこんなにも頂戴できますこと、これもひとえに応援頂いている皆様のおかげと思っています。改めまして、応援の御礼と、ご来場、ご協力の御礼まで申し上げます。

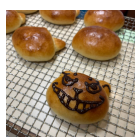
大学女性協会での販売



家庭学習支援を受けている子どもたちの、夢のパン。

津田塾祭では、まなキキで家庭学習支援を受けている子どもたちから案を募り、まなキキ・ブレンド&ナッツブレンドを材料にした夢のパンを販売しました。子どもたちの自由な発想に、とことんお付き合いくださったのは、東京都国分寺市のパン屋さん、「ラ・ママン」の皆さまです。ラ・ママンは、平成元年に地域の主婦15人が集まって作った、地元密着のお店。地元で女性たちの働ける場所を作りたいと、素材にこだわったパンを焼き続けてきました。

そんな想いをもつ皆さまに、子どもたちに「夢」のパンを開発して頂けたこと、「学び」を支える輪の広まりを嬉しく思っています。



さらに、ワーカーズホームのパッケージデザイナーかつ、美大の進学を目指して勉強している高校生、横山しゅうさんが猫（ばっぺーたくん）の上手な描き方を解説するチラシを作って下さりました。

津田塾祭では、そのチラシを見ながら思い思いに、チョコペンでパンに顔を描いて楽しむ子どもたちの姿が！！作り手の想いを繋いで作られたオリジナル・パンが、子どもたちの「学び」や思い出として残ってくれたらいいなと願っています。

改めまして、本企画にご協力いただいた皆様に御礼申し上げます。

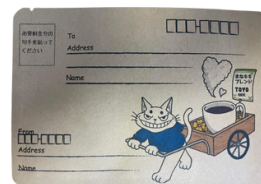


来月は、東洋大学白山キャンパスの白山祭に出店します！

津田塾祭には、東洋大学の夜間部にて教師を目指して勉強しているまなナビもたくさん参加していました。

11月4日・5日は、彼らの本拠地、東洋大学白山キャンパスに津田塾メンバーも伺いブースを出します。

東洋大学の、まなナビと考えた東洋版の、まなキキ・ブレンドパッケージ販売します！（味は同じです）津田塾版とは異なった印象ですよ♪おひとついかがでしょうか？



晩秋のイチオシ：パンにまつわる、とっておきの、裏話。

パン開発の裏側を探ろう！



まなキキと一緒に勉強している子どもたちの「夢」のパンの開発の過程を記録したドキュメンタリーです。子どもが描いた企画書（パンのイラスト）をもとにまなナビ&パン屋で働く皆さまが、うにぶ（まなキキの事務所）に集まって真剣にパンを選考。商品開発の裏側から、社会の学びに繋がっていきます。

URL→<https://youtu.be/w9PjEO873q4?si=YAUAM9PiK1jzMH9U>

